



統計法に基づく国の
統計調査です。調査票
情報の秘密の保護に
万全を期します。



総務省承認 一般統計調査

内 閣 府

調査時期		都 道 府 県		市町村 番 号		調 査 単 位 区 番 号		世 帯 番 号	
年	月	番	号	番	号	番	号	番	号

「消費動向調査」調査票

(3月調査用)

【ご記入にあたってのお願い】

1. この調査は、平成**年3月15日現在を基準に行います。
2. 調査票の記入が終わりましたら、平成**年3月16日までに、同封の返信用の封筒に入れて、郵便ポストに投函してください。
(調査日程の関係上、毎月20日(曜日の関係で前後することがあります)までに到着した調査票を集計して、調査結果として公表しています。それ以降に到着した調査票については集計に反映できなくなりますので、ご協力お願いいたします。)
- 調査をお願いする最初の月(1回目)のみ、担当調査員が回収に伺いますので、調査票を直接お渡しください。
3. この調査票に回答していただいた内容は、統計作成以外の目的、例えば税金の徴収などに使用されることは絶対ありませんので、ありのままご記入ください。
4. ご回答は、選択肢の番号に○をつける場合と、数字などを記入していただく場合があります。
5. 質問によっては、次に回答していただく質問を示す矢印(→)やことわり書きなどがあります。それらにしたがって、ご回答ください。

ご回答いただく上でご不明な点、調査に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

問合せ先: 受託事業者名

住所: 〒***-****

電話: フリーダイヤル **** - **** - ****

消費者としての意識についておうかがいします

次の中から、あてはまるものを1つ選び、番号に○印をつけてください。

- (1) あなたの世帯の暮らし向きは、今後半年間に今よりも良くなると思いますか、悪くなると思いますか。

良くなる	やや良くなる	変わらない	やや悪くなる	悪くなる
1	2	3	4	5

- (2) あなたの世帯の収入の増え方は、今後半年間に今よりも大きくなると思いますか、小さくなると思いますか。

大きくなる	やや大きくなる	変わらない	やや小さくなる	小さくなる
1	2	3	4	5

- (3) 職の安定性、みつけやすさなどの雇用環境は、今後半年間に今よりも良くなると思いますか、悪くなると思いますか。(ご自身やご家族、近隣地域の状況からお答えください。)

良くなる	やや良くなる	変わらない	やや悪くなる	悪くなる
1	2	3	4	5

- (4) 耐久消費財の買い時としては、今後半年間に今よりも良くなると思いますか、悪くなると思いますか。

良くなる	やや良くなる	変わらない	やや悪くなる	悪くなる
1	2	3	4	5

- (5) あなたの世帯で所有している株式・土地などの資産価値は、今後半年間に今よりも増えると思いますか、減ると思いますか。

増える	やや増える	変わらない	やや減る	減る
1	2	3	4	5

物価の見通しについておうかがいします

あなたの世帯で日ごろよく購入する品物の価格について、1年後の程度になると思いますか。

日常の買い物やテレビや新聞などの様々な情報から、来年の今頃、日ごろよく購入する品物の価格が、今と比較してどれくらい上がる(下がる)か想像してご回答ください。

「日ごろよく購入する品物の価格」は、品物を購入する時に実際に支払う金額のことで、品物の購入と同時に徴収される諸税を含みます。

次の中から、あてはまるものを1つ選び、番号に○印をつけてください。

下がる				変わらない	上がる				分からない
▲10%以上	▲10%未満 ～ ▲5%以上	▲5%未満 ～ ▲2%以上	▲2%未満 ～	0%程度	～2%未満	2%以上 ～ 5%未満	5%以上 ～ 10%未満	10%以上	
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10

< 次の頁に続きます >

今回の調査(3月調査)では、次ページ以降も質問項目が続きます。

4、5ページの主要耐久消費財についての質問は、
1年に一度の重要な調査項目でございますので、
調査へのご理解・ご協力をお願い申し上げます。

< 次のページに続きます >



の1 あなたの世帯の主要耐久消費財(長持ちする商品)の買替え状況についておうかがいします

「買替え」とは、既存のものを処分して代わりに使用するために購入した場合をいいます。
それまで持っていなかった品目を新たに購入した場合や、買い増した場合(既存のものを処分していない場合)は「買替え」に含めません。

以下の11品目で今年度(平成**年4月～平成**年3月)に買替えをしたものがありますか。

1か2のどちらかを1つ選び、番号に○印をつけてください。

1. 以下の11品目で、今年度に
買替えをしたものは ない

「1. ない」場合は、次のページにお進みください。

2. 以下の11品目で、今年度に
買替えをしたものは ある

「2. ある」場合は、下の欄の「今年度に買替えをした品目」
についてご記入ください。

以下の品目で今年度(平成**年4月～平成**年3月)に買替えをしたものがある場合は、
買替え前に使っていたものの使用年数を記入してください。

また買替えをした主な理由を右の欄から選んで、あてはまるものを1つ選び、番号に○印をつけてください。

番号	今年度(平成30年4月～平成31年3月) に、買替えた(新しいものを購入して古い ものを処分した) 品 目	買替え前に使っ ていた品物の 使用年数	買替え理由 (○は1つ)			
			上位(高級) 品目が欲 しかったか ら	故障した から	住居の変 更をした (する)か ら	その他
0 1	電 気 冷 蔵 庫	年	1	2	3	4
0 2	電 気 洗 濯 機	年	1	2	3	4
0 3	電 気 掃 除 機	年	1	2	3	4
0 4	ル ー ム エ ア コ ン	年	1	2	3	4
0 5	カ ラ ー テ レ ビ パソコンに付いているテレビ機能は含めない	年	1	2	3	4
0 6	ビ デ オ カ メ ラ デジタルビデオカメラを含む	年	1	2	3	4
0 7	デ ジ タ ル カ メ ラ	年	1	2	3	4
0 8	パ ソ コ ン	年	1	2	3	4
0 9	光ディスクプレーヤー・レコーダー (DVD、ブルーレイ) カラーテレビについているDVD機能を含む	年	1	2	3	4
1 0	携 帯 電 話 スマートフォンを含む	年	1	2	3	4
1 1	乗 用 車 新車で購入したものから買替えた場合、中古車で購 入したものを買替えた場合は含めない。	年	1	2	3	4

注 「使用年数」は、整数で記入してください。使用した年数が1年に満たない場合は、「年」単位に切り上げて
ください。(例: 6か月の場合 → 1年、3年2か月の場合 → 4年)

< 次の頁に続きます >

の2 あなたの世帯の主要耐久消費財(長持ちする商品)等の保有状況についておうかがいします

平成**年3月末現在であなたの世帯で持っている耐久消費財等の数量を記入してください。

1台で2品目以上の機能を果たす商品は、対応するそれぞれの欄に数量を記入してください。

(例)「DVD再生録画機能付きカラーテレビ」の場合、DVD(プレーヤー・レコーダー)、カラーテレビそれぞれの欄に記入。ただし、品目欄に示した説明があれば、それにしたがって記入してください。

番号	品 目 (営業用は除く)	保有数量
01	温 水 洗 浄 便 座	台
02	洗 髪 洗 面 化粧 台	台
03	シ ス テ ム キ ッ チ ン	台
04	温 水 器 (注1)	台
05	衣 類 乾 燥 機 (洗濯機一体型)	台
06	その他(浴室乾燥機も含む)	台
07	食 器 洗 い 機	台
08	フ ァ ン ヒ ー タ ー (注2)	台
09	ル ー ム エ ア コ ン	台
10	空 気 清 浄 機 エアコンに付いている機能は除く。(注3)	台
11	カラーテレビ 薄型(液晶、プラズマ等) (注4)	台
12	光ディスクプレー DVD(プレーヤー・レコーダー) ヤー・レコーダー	台
13	(注4) ブルーレイ(プレーヤー・レコーダー)	台
14	ビデオカメラ (デジタルビデオカメラ含む)	台
15	デ ジ タ ル カ メ ラ カメラ付き携帯電話は除く	台
16	パ ソ コ ン ゲーム機は除く	台
17	タ ブ レ ッ ト 型 端 末	台
18	フ ァ ク シ ミ リ 電話兼用のもの、コピー機能付きのものも含む	台
19	ス マ ー ト フ ォ ン	台
20	スマートフォン以外の携帯電話	台
21	乗用車(新車で購入したもの)	台
22	乗用車(中古車で購入したもの)	台

(注)

1. 温水器

大量給湯能力を持ち、常時タンク内に一定量の熱湯が貯められるもので、一定の温度になると点火及び消火するものをいい、熱源は問いません。

2. ファンヒーター

室内の空気を強制対流方式で循環させるもので、排気筒のないものをいい、熱源は問いません。

3. 空気清浄機

空気中の花粉やハウスダスト等を取り除くもので、脱臭、加湿等の機能が付いているものを含みます。

4. カラーテレビ、光ディスクプレーヤー・レコーダー

パソコン、ゲーム機、カーナビゲーションに付いている機能は除きます。

< 次の頁に続きます >

あなたの世帯の状況についておうかがいします

(2回目以降の調査の場合)前回の調査から変更がありますか。あてはまる番号に○印をつけてください。

1. なし → 「1. なし」の場合は、下記設問のご記入は不要です。
2. あり

【下の(1)～(12)のうち、変更があった項目についてのみ、ご記入ください。】

平成**年3月15日現在のあなたの世帯の状況について、あてはまるものを1つ選び、番号に○印をつけるか、あるいは年齢、人数などをご記入ください。

(1) この調査に回答されている方についてお答えください。

1. 世帯主(世帯の主たる収入を得ている方)
2. 世帯主の配偶者
3. 世帯主の親
4. 世帯主の子ども
5. その他(具体的に:)

(2) 世帯主(世帯の主たる収入を得ている方)の性別をお答えください。

1. 男性
2. 女性

(3) 世帯主の就業についてお答えください(1つだけ)。

1. 農林漁家
2. 勤労者(正規雇用)
3. 勤労者(非正規雇用:パート、アルバイト、派遣など)
4. 自営業(個人経営者。会社社長や取締役も含む)
5. その他(上記1～4に該当しない議員や自由業など)
6. 無業者

(4) 世帯主の年齢をご記入ください。
今月15日現在の満年齢。

歳

(5) 世帯人員をご記入ください。
記入された方を含めてください。

人

(6) 世帯全体の就業者の人数をご記入ください。
記入された方を含めてください。
いない場合は0と記入してください。

人

(7) 世帯の中に、現在無業者で、仕事を探している方はいますか(ただし、学生は除きます)。

1. いる → 「1. いる」と答えた方は、仕事を探している方の人数をご記入ください。
2. いない

人

(8) 世帯全体の年間収入(前年1月～12月までの税金及び社会保険料を除いた収入総額)をお答えください。

1. 300万円未満
2. 300万円～400万円未満
3. 400万円～550万円未満
4. 550万円～750万円未満
5. 750万円～950万円未満
6. 950万円～1200万円未満
7. 1200万円以上

(9) 主な所得の種類をお答えください(1つだけ)。

1. 給与所得
2. 事業所得
3. 年金
4. その他

(10) 住宅の種類をお答えください。

1. 持家(一戸建て)
2. 持家(マンション等)
3. 公社等借家
4. 給与住宅
5. 民間借家・借間

(11) 住宅ローンの有無をお答えください。

1. ローン有り
2. ローン無し

(12) 住宅の総床面積をお答えください(1㎡未満は切り捨て)。

1. 50㎡未満(30畳未満、15坪未満)
2. 50～69㎡(30～41畳、15～20坪)
3. 70～99㎡(42～59畳、21～30坪)
4. 100～149㎡(60～89畳、31～45坪)
5. 150㎡以上(90畳以上、46坪以上)

調査に御協力いただき、誠にありがとうございました。
記入漏れがないか確認をお願いいたします。